

みずおと

発行 令和 2年 2月

編集 国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所 鮭川出張所

伐採工事をご紹介します

～最上川中流河岸整備工事～



支障木(※)を伐採する「最上川中流河岸整備工事」の一部が完成しました。

河道内の樹木は、洪水時に流れを阻害したり、倒れて流出し、橋梁・堰等に引っかかり破損させたりする恐れがあります。

河川巡視を行う際には視界を遮り、ゴミの不法投棄の発見が遅れるなど、監視の妨げとなることもあります。

また、樋管等の水位観測員が河川の状態を確認しやすくするため樋管付近の樹木伐採も行いました。

鮭川出張所では、こうした支障木を計画的に伐採しています。

また、コスト縮減や資源の有効活用を図るため伐採木の売り払いを行います。

今回伐採した一部の伐採木は、4月以降に地域の皆さんに無償提供する予定です。

※支障木とは…？

洪水などの際に流れの妨げになる樹木のこと



①庭月地区

②観音寺地区

③向居地区



立木を伐採したことで、出水時に河川の状態が確認しやすくなり、川の流れも良くなりました。地域の皆様、伐採工事へのご理解・ご協力をいただきありがとうございました。引き続き工事を行っていますので、ご協力の程よろしくお願い致します。



所内業務報告会について

2月17日（月）に新庄河川事務所において令和元年度所内業務報告会が行われました。
当出張所からは千葉管理第二係員が『河道内樹木伐採におけるコスト縮減の取り組みについて』を発表し、**優秀賞**を受賞しました。



新庄河川事務所での報告会の様子

所内業務報告会とは、...？

新庄河川事務所では事務・技術向上を目的とし、所内の業務に関する創意工夫・研究・調査・今年度工事紹介等について発表を行うもので毎年行われます。

優秀賞

2年連続で受賞しました！

千葉管理第二係員
より一言

所内業務報告会では、今年度実施した「樹木伐採におけるコスト縮減の取り組み」について報告しました。



移動式の破碎機を導入し、チップ化したことで大幅にコスト縮減ができたという内容です。今年度伐採した木は、来年度（4月）以降にみなさまに提供する予定ですので、希望される方は鮭川出張所へご連絡下さい。

雪解けによる 河川の増水(融雪出水)にご注意

春が近づき暖かい気温が続くこれからの時期は、気温の上昇に伴い雪解けが進み川の水位が上がります。ひとたび雨が降ると一気に水かさが増し洪水になる危険があります。
山間部にはまだ積雪が残っており、気温が上昇した際に少ない雨でも河川の水位が増水する恐れがあります。河川に近づく場合は、事前に気象情報を確認し、水位が上がっている時は危険ですので、河川には近づかないようにしましょう。



国土交通省が運営する防災ページ「川の防災情報」です。気象・河川・土砂災害等を1画面でまとめて確認出来ます。
掲載情報はレーダ雨量、気象警報・注意報、水位情報、浸水の危険が高まっている河川、洪水予報等をリアルタイムで確認できます。

アクセス方法はこちら↓

川の防災情報 |

検索

新庄河川事務所のHPからもアクセスできます。

現在の河川や、氾濫水位などが詳しく掲載されています。ぜひ、ご覧になって下さい!!



お問い合わせ

☎999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所
担当 梅津・三原
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/

- ・みずおとをご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。
- ・工事現場や河川管理施設を見学された方は鮭川出張所までご連絡下さい。

